

古くて新しい寄生虫

～魚に潜む危険を減らすには！～

戦後、衛生状況が悪かった日本では、寄生虫による健康被害を起こす人が多数いました。ぎょう虫検査や回虫検査など寄生虫の検査を受けたことは、懐かしい思い出になりました。衛生状態が良くなった今日、これまで知られていなかったものが原因となる食中毒の事例が報告されるようになりました。

この講演会では、魚に潜む寄生虫に関する検査から見てきた状況や危険を減らすために気をつけるべき内容について分かりやすく解説します。



講演の内容

謎の食中毒の正体は、寄生虫グダ・セフテンフンクタータ

講師 久米田裕子 (大阪府立公衆衛生研究所 感染症部細菌課)



たかがアニサキス、されどアニサキス

講師 阿部仁一郎 (大阪市立環境科学研究所 調査研究課微生物保健グループ)



場所

大阪市立城北市民学習センター

日時

2014年1月15日(水) 午後2時～4時30分

定員

高校生以上 120名
(申込多数の場合は抽選とします)



申込方法

往復はがき・FAXまたは電子メールで、氏名・連絡先(電話番号およびFAXの場合はFAX番号、電子メールの場合はメールアドレス)をお知らせください。(申込先)

〒543-0026 大阪市天王寺区東上町8-34

大阪市立環境科学研究所 調査研究課企画グループ 「くらしのサイエンス講演会」係

FAX番号 06(6772)0676

電子メール seminar-kankaken@city.osaka.lg.jp

電子メールで申し込まれる場合は、上記アドレスからのメールが着信できるように設定しておいてください。

地下鉄谷町線 「関目高殿」 駅下車④号出口から200m

地下鉄今里筋線 「関目成育」 駅下車②号出口から300m

京阪電車 「関目」 駅下車改札から300m

大阪市バス 「高殿」 下車60m

参加費
無料

申込〆切 2013年12月20日(金) 必着

問合せ電話番号 06(6771)3043